



国内唯一！ 幻の生き物「ミツバヤツメ」の生体展示

- 1 展示生物：ミツバヤツメ 1 個体
(全長：約 45cm)
- 2 展示期間：平成 28 年 8 月 27 日 (土) ~
※生き物の状態等により、予告なく短時間で
展示が終了する場合があります。
- 3 展示場所：おもしろ魚館内常設水槽



4 概要

- 全国的にも稀で、環境省レッドデータブックで「絶滅のおそれのある地域個体群」に指定されている「ミツバヤツメ」の生体を特別展示いたします。
- 日本国内での生息数（捕獲数：約 40 匹）が少ないことから、生態については詳しくわかっていません。発見されている 40 匹ほどのうち、30 匹以上が栃木県内で発見されています。
- 当園では、これまで 2002 年、2003 年、2005 年にそれぞれ別の個体を展示したことがあり、今回で 4 匹目の展示になります。
(最も長く飼育したものは 2003 年に展示した個体で 3 年 3 ヶ月間)。
- 現在、国内で飼育下にある生きたミツバヤツメはほかになく、今回展示する個体が日本唯一の生体展示となります。
- 8 月 25 日に那珂川で一般の方が捕獲され、当園に寄贈していただきました。

ミツバヤツメ (ヤツメウナギ科 学名：*Entosphenus tridentatus*)

全長：最大 60cm

分布：日本、アリューシャン列島からアメリカカリフォルニア州南部までの太平洋沿岸地方に広く分布するが、日本ではこれまでに 40 匹ほどしか発見されていない。

生態：栃木県レッドリストでは「絶滅危惧類 I 類 (Aランク)」に指定されているサケのように海と川を行き来する生活をしている
吸盤状の口で大型の魚に吸いつき、体液や血液などを餌にして成長する
湯坂川（那珂川の支流、黒羽）では日本で唯一産卵が確認されている

5 お問い合わせ

広報担当：渡辺（裕）、前田 maeda@tnap.jp 展示担当：渡辺（敬）

〒324-0404 栃木県大田原市佐良土 2686 栃木県なかがわ水遊園

Tel.0287-98-3055(夜間&休園日 0287-98-3060) Fax0287-98-3115

<http://tnap.jp>